



一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクトは、
がん医療の推進に貢献することを目的とし、
がん患者さんがチーム医療の真の主役となり、
がんであることがハンデとまらない社会の実現を目指します。

一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクト 事業紹介

実施事業

1. 患者さん中心の「がんチーム医療」を推進するための医療者向け教育プログラム

Japan TeamOncology Program (J-TOP)

2. 日本のMedical Oncologyの進展にむけたプログラム

Japan Health & Oncology Practice Enhancement
(J-HOPE) Program

Japan TeamOncology Program

患者さん中心のがんチーム医療普及のための教育研修プログラム

がんチーム医療推進のためのJ-TOP事業 2023年度 実績紹介

主要プログラム

1. ワークショップ事業 (Team Science Workshop)
2. セミナー事業 (チームオンコロジーセミナーオールジャパン)
3. チューター向けワークショップ (CAP-J Workshop)
4. Webコミュニケーション&ネットワーキング事業 (Webサイト)
5. 医療連携拡大事業 (Project ECHO ONE)
6. ファンド拡大プロジェクト (みんなでつくるがん医療プロジェクト)
7. EPOCH: チューター候補のための教育プログラム
8. JME 2020: 留学研修プログラム

1. ワークショップ事業

2nd Team Science Workshop: Strategies for Empowered Teams
～変動の時代、革新的なアプローチでチームをエンパワーする～

チーム医療の推進に寄与する人材を育成する リーダーシップ研修・ワークショップ

- 第1部: 2024年1月28日(土) オンライン(Zoom)開催
- 第2部: 2024年2月10(土)・11日(日)・12日(月) 現地開催@国立国際医療研究センター



1. ワークショップ事業

2nd Team Science Workshop: Strategies for Empowered Teams ～変動の時代、革新的なアプローチでチームをエンパワーする～

・参加者: 50名

日本: 33／台湾: 1／韓国: 1／タイ: 2／USA: 1／
フィリピン: 8／ベトナム: 3／ナイジェリア: 1

－医師: 21名

- ・ 日本: 15／USA: 1／フィリピン: 4／
ナイジェリア: 1(オンラインのみ参加)

－看護師: 12名

- ・ 日本: 9／台湾: 1／フィリピン: 1／
ベトナム: 1

－薬剤師: 15名

- ・ 日本: 8／韓国: 1／ベトナム: 2／タイ: 2／
フィリピン: 2

－その他: 2名

- ・ 日本: 1 (遺伝カウンセラー)／
フィリピン: 1 (Medical Laboratory Scientist)

・ US側メンター: 11名

- ・ 医師: 4／看護師: 4／薬剤師: 2／コンサルタント: 1

・ 日本側メンター: 17名

- ・ 医師: 10／看護師: 4／薬剤師: 3

・ 日本側チューター: 25名

- ・ 医師: 9／看護師: 7／薬剤師: 7／その他: 2

・ 海外メンター・チューター: 14名

- ・ 医師: 4／看護師: 3／薬剤師: 7

・ がんサバイバー: 4名

・ 学生オブザーバー: 1名

・ 企業オブザーバー: 15名

総合計: 137名

スポンサードセミナー(ランチョンセミナー):

エグザクトサイエンス株式会社、日本イーライリリー株式会社、ファイザー株式会社

2. セミナー事業

チームオンコロジーセミナーオールジャパン2023

～日本のみんなとつながるがんチーム医療～

2015年から「地域に根差したチームオンコロジーセミナー」を
これまでに日本各地で合計17回開催

2022年からは日本全国のがん医療者が“つながる”ことを
メインのコンセプトに 新たに「つな学」をスタート

■2023年5月20日(土)、21日(日) 現地開催@国立がん研究センター東病院 講堂

- ・参加者: 34名
 - －医師: 5／薬剤師: 13／看護師: 12／助産師: 1／遺伝カウンセラー: 1／理学療法士: 2
- ・実行委員およびJ-TOPチューター: 24名
- ・ゲスト講師: 7名
- ・オブザーバー: 6名

総合計: 71名



スポンサードセミナー:

エーザイ株式会社、第一三共株式会社、ファイザー株式会社、日本イーライリリー株式会社

3. チューター向けワークショップ

第4回 CAP-J Workshop

Career Development Program for Team Members in the Field of Oncology

「質の高いチーム医療に貢献するための
チームの一員に必要なキャリア形成」をテーマにした
J-TOPチューターと共催企業社員が対象のワークショップ

■2023年3月19日(日) オンライン(Zoom)開催

- J-TOPチューター: 32名
 - 医師: 11 / 薬剤師: 12 / 看護師: 9
- 企業オブザーバー: 5名
- 実行委員および発表者: 13名
 - 医師: 7 / 薬剤師: 3 / 看護師: 3

総合計: 50名



スポンサードセミナー:

武田薬品工業株式会社、大鵬薬品工業株式会社、日本イーライリリー株式会社

Webサイト: TeamOncology.Com

- TeamOncology.com** | [Membership menu](#) | [Sign up](#) | [ご挨拶の言葉](#)

チームオンコロジーとは
最新情報 ワークショップ HDRでの治療 コラム/エッセイ お知らせ一覧





JTO
Op

Japan Team Oncology Program

The 3rd Team Science Workshop: Strategies for Empowered Teams

"Innovative Team Approaches to Rapid Changes"

がんのチーム医療ワークショップ

Part 1 Online (via ZOOM)

on December 8th (Sun, 2024)

Part 2 In person, in Tokyo

on February 13th (Tue, 2025)

[Click for details](#)

NEWS: 阪大もワークショップに参画した。発表さん、ご挨拶のみはなし、変更ご利用下さい。



Japan TeamOncology Program とは

J-TOPは、日本およびアジア諸国に拠点を有する癌診療分野を対象に、MDアンダーソンがんセンターの先進的かつシステム化された多職種連携の協働型アプローチを基盤として、がんのチーム医療（チーム・オンコロジ）の開発と、患者さんがチーム医療の中心となる参加者となるための必要知識を提供しプログラムです。

What is the Japan TeamOncology Program?

J-TOP is a program for healthcare professionals involved in cancer care in Japan and Asia, and is based on MD Anderson Cancer Center's advanced and systematic multidisciplinary approach to cancer care. J-TOP aims to promote multidisciplinary cancer care (team oncology) and help patients become key participants in multidisciplinary care.

チーム医造ワークショップ
Team Oncology Workshop

多職種関係者同士の学びでは、がんチーム医療が実現できます。コミュニケーションスキルも必要とする。個人の成長が必要である。JTOPのワークショップでは、コミュニケーションスキル、必要知識、リーダーシップ開発をサポートしています。これにより学ぶことができます。

Good multidisciplinary care cannot be provided merely by the participation of multiple professions. Individual development, including communication skills, is necessary, and JTOP's workshops provide opportunities to learn about communication skills, career development, leadership, and more.

J-TOPの活動内容

J-TOP Activities



ワークショップ / Workshop



TeamOncology.com

[Home/About us](#)
[Sign up](#)
[お問い合わせ](#)

[チーム oncology とは](#)
[掲示板](#)
[ワークショップ](#)
[MDA で医療者](#)
[コラム/エッセイ](#)
[お役立ち情報](#)

掲示板「チーム oncology」

Bulletin board

新着テーマ

2024/02/29	最新がん医療者のコミュニケーション	腎臓癌発症リスク向上と看護	● レポート ● コメント数 (0)
2024/02/07	1人1人について	キートン・ダグによる治療を受けるべきか	● A/B ● コメント数 (2)
2024/01/10	1人1人について	誰にも気持ちを伝えませんが、誰にも聞いてくれませんか。	● E/C ● コメント数 (0)
2024/01/21	1人1人について	癌患者はメンタルケアについて	● レポート ● コメント数 (1)
2024/01/12	1人1人について	腎臓癌診断について	● レポート ● コメント数 (2)

[最新投稿一覧を見る](#)

カテゴリ



コミュニケーションのこと



治療のこと



暮らしのこと



その他関係のこと

以前の投稿（閲覧のみ）

- [癌と免疫療法のコミュニケーション](#)
- [治療と生活の質](#)
- [癌治療とコミュニケーション](#)
- [ライフスタイル](#)
- [エッセイを読んで](#)
- [癌検出法を読んで](#)
- [その他](#)



TeamOncology.com

[日本語版](#)
[English version](#)
[Sign out](#)
[▼ 日本語版メニュー](#)

チームオナコロジーとは

掲載医

ワークシミュレーション

MDAでの研修

コラム/エッセイ

お知らせ/寄稿

MDAでの研修

Japanese Medical Exchange Program 現地報告

Field reports of Japanese Medical Exchange Program (JME)

MD Andersonがんセンター留学研修プログラム (Japanese Medical Exchange Program) 参加員による現地報告も、ブログ形式で公開しています。



HOUSTON 渡辺 紀

小島 結衣 Hiroyasu Oshima

愛知がんセンター 乳腺科 Aichi Cancer Center Hospital Breast oncology

2020/10/09 16:06

JME2020 →Road to Houston←

小島 結衣 Hiroyasu Oshima

愛知がんセンター 乳腺科 Aichi Cancer Center Hospital Breast oncology

2020/10/09 16:56

JME 2020 活動報告10

西島 結衣 Yusaku Nishima

日本大学医学部 国際医療科学看護学国際学専攻 Division of Oncology, Pathology, Department of Pathology and Pharmacology, Nihon University School of Medicine

2021/01/18 21:12

JME2020 Go to チームサイエンスオンコロニー

松島 雅浩 Yasuhiro Matsushima

愛知がんセンター 消化器科 Aichi Cancer Center Hospital Gastroenterology

2020/10/11 20:40

JME2020 世界で最も最先端がん診療

長久 雅浩 Yasuharu Nagasaki

日本大学医学部国際医療科学看護学専攻 Division of Oncology, Pathology, Department of Pathology and Pharmacology, Nihon University School of Medicine

2020/10/06 22:43

ネウララ国際がん科研究所とコソ

松島 雅浩 Yasuhiro Matsushima

愛知がんセンター 消化器科 Aichi Cancer Center Hospital Gastroenterology

2020/09/04 23:45

Category

JME2023

JME2020への道

JME2019

JME2018

その他

Articles

すべて

2020/2024

1/8/2021

10/8/2020

8/8/2020

7/8/2020

6/8/2020

5/8/2020

4/8/2019

3/8/2019

2/8/2019

10/8/2018

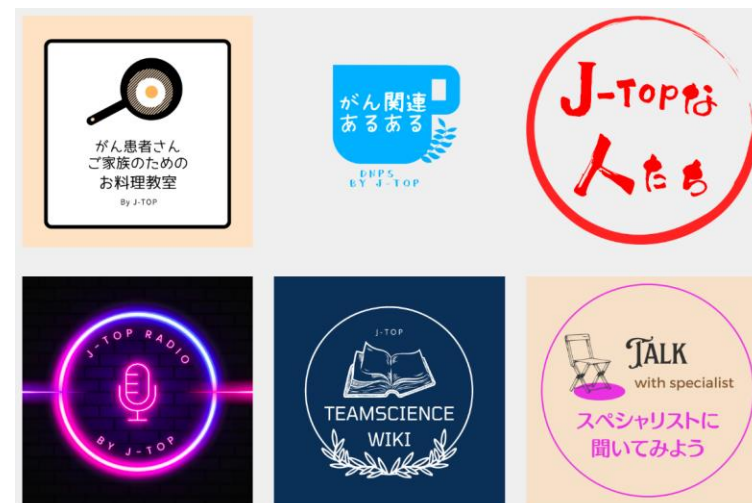
4. Webコミュニケーション&ネットワーキング事業

患者さん・医療従事者へのがんチーム医療を促進するためのコンテンツ

Japan TeamOncology Program Content

2023年より有志によるWebコンテンツ企画運営チームがスタート
患者さん・医療従事者への情報発信を行う

- がん患者さんご家族のためのお料理教室
- がん関連あるある情報
- J-TOPな人たち
- J-TOPラジオ
- TeamScience WIKI
- スペシャリストに聞いてみよう



5. 医療連携拡大事業

Project ECHO ONE (Extension for Community Healthcare Outcomes)

地域医療におけるアウトカム改善のための医療連携拡大に向けて

- “Project ECHO”は、MDアンダーソンがんセンターが、がん治療のより良い成果のため継続して取り組んでいる重要な教育プログラムのひとつです。
- J-TOPは”Project ECHO”の教育プログラムを広めるためのアジアの拠点として、MDアンダーソンがんセンターを通して、ニューメキシコ大学の”Project ECHO Institution”からオフィシャルに承認をいただきました。
- J-TOPは本事業を”Project ECHO ONE (Oncology Network Education)”と新たに命名し、2019年6月から毎月1～2回、Zoomを活用したオンラインセミナーを実施しています。

Project ECHO ONEの特徴

- Zoomを活用した双方向性のオンラインカンファレンス
- 職種に関係なく参加できる
- 参加者同士が直接議論し、解決策を検討する
- オンライン開催だから移動コストがかからない



5. 医療連携拡大事業

Project ECHO ONE

(Extension for Community Healthcare Outcomes)

2023年3月～2024年1月のECHO ONE Clinic開催実績 (計11回)

多くのがん医療者が判断に迷う難しい症例および専門医療者の役割、コミュニケーション戦術などをテーマに取り上げた

- 第46回(3/30): 医療現場における行動経済学
- 第47回(4/26): Handling Mental Health Issues of Cancer Patients and their Caregivers
- 第48回(5/24): Breast Cancer – Recurrent advanced breast cancer
- 第49回(6/28): Role of Immunotherapy in Locally Advanced Non-small Cell Lung Cancer
- 第50回(7/7): アサーティブなコミュニケーション
- 第51回(8/29): 爪と皮膚の有害事象の管理
- 第52回(9/27): 希少で重篤な免疫関連副作用の管理
- 第53回(10/25): The role of Medical Social Workers
- 第54回(11/1): The role of CDK 4/6 inhibitors& endocrine therapy in metastatic BCP
- 第55回(12/14): Dealing with patients to whom healthcare providers are annoyed about whether to avoid chemotherapies.
- 第56回(1/25): Pharmacist's role in management of medication shortage during COVID-19 pandemic

6. ファンド拡大プロジェクト

みんなでつくるがん医療プロジェクト

医療外の企業や団体との連携強化を図るための取り組みとして
「みんなでつくるがん医療プロジェクト」を2022年にスタート

2023年度の実績

■花王株式会社

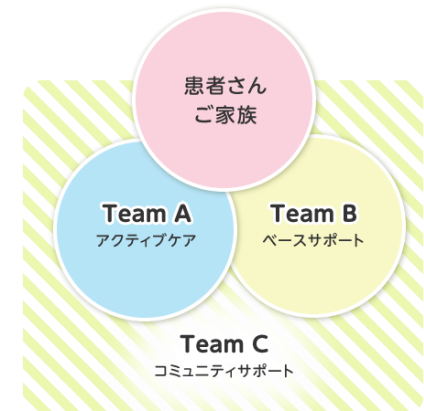
第82回日本癌学会学術総会でのセミナー開催

- テーマ「乾燥が気になるお肌に、毎日のスキンケアを」
- 2023年9月23日(土) @パシフィコ横浜
- セミナーの動画を2024年9月末までJ-TOPのWebサイトに公開

■東海電子株式会社

社員向けのワークショップ(講演・グループワーク)実施

- テーマ「もしもがんになったら: 疑似体験から考える」
- 2023年12月10日(日) @静岡県富士市
- 参加者: 東海電子株式会社の役員 6名
- ファシリテーター: J-TOPチューター 5名



みんなでつくるがん医療プロジェクト

\\ 企業・団体さま向け //

Team C パートナー支援募集

7. EPOCH: チューター候補のための教育プログラム

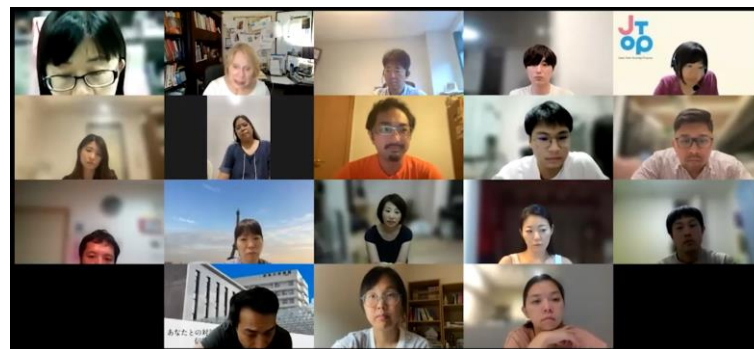
EPOCH (Educational Program for TeamOncology Tutor Candidates
to Support High-Quality Career and Team Development)

質の高いキャリア形成とチーム育成をサポートする J-TOPチューター候補のための教育プログラム

- 1st Team Science Oncology Workshop (2023年1月& 2月開催)で選抜された
チューター候補13名を対象に計7回のオンラインセミナーを実施
 - 医師: 6名 (日本: 4/フィリピン: 2)
 - 看護師: 3名 (日本: 1/台湾: 1/フィリピン: 1)
 - 薬剤師: 4名 (日本: 2/タイ: 2)

EPOCH Program 2023 開催実績 (2023年6月～2024年1月・計7回・Zoom開催)

1. Icebreaking and Self Introduction (6/23)
2. Mission & Vision, SMART Goal *Part1 (7/29)
3. Mission & Vision, SMART Goal *Part2 (8/19)
4. Leadership and social sensitivity (9/22)
5. Career Development (10/13)
6. The difficulties of writing IDP Sheet (11/18)
7. Graduation and Self-reflection (1/20)



7. EPOCH: チューター候補のための教育プログラム

EPOCH (Educational Program for Team Oncology Tutor Candidates
to Support High-Quality Career and Team Development)

- ASCO breakthrough 2023 における
J-TOPのセッションにEPOCHメンバーを招待
 - テーマ: “Promoting Team-based, Patient-centered Care in Asia”
 - 2023年8月4日(金) @パシフィコ横浜
- J-TOP 2023 EPOCH Meeting
 - 2023年8月4日(金) @TKPガーデンシティPREMIUM横浜駅新高島

13名全員がEPOCHを修了し、J-TOPチューターとなった。

8. JME 2020: 留学研修プログラム

JME (Japanese Medical Exchange Program)

MDアンダーソンがんセンター留学研修プログラム

- JME2020に選ばれた8名のうち3名が
MDアンダーソンでの留学研修プログラムに参加
– 2024年1月11日(木)～26日(金)の2週間
- 2nd Team Science Workshopにて研修報告を実施



2023年度 J-TOPプログラム運営のための会議開催

- **日米執行委員会**
 - 月1回／計12回開催
- **運営委員会／J-メンター会**
 - 月1回／計12回開催
- **ワークショップ準備のための日米オールメンター・チューター会議**
 - 計2回開催
- **Web実行委員会**
 - 月1回／計12回開催
- **Project ECHO実行委員会**
 - 月1回／計12回開催
- **みんなでつくるがん医療プロジェクト実行委員会**
 - 月1回／12回開催
- **チームオンコロジーセミナー2023実行委員会**
 - 計8回開催

Japan TeamOncology Program

患者さん中心のがんチーム医療普及のための教育研修プログラム

がんチーム医療推進のためのJ-TOP事業 2024年度 事業計画

主要プログラム

1. ワークショップ事業 (Team Science Workshop)
2. セミナー事業 (チームオンコロジーセミナーオールジャパン)
3. チューター向けワークショップ (CAP-J Workshop)
4. Webコミュニケーション&ネットワーキング事業 (Webサイト)
5. 医療連携拡大事業 (Project ECHO ONE)
6. ファンド拡大プロジェクト (みんなでつくるがん医療プロジェクト)
7. EPOCH: チューター候補のための教育プログラム
8. JME 2023: 留学研修プログラム
9. [新規] RACE:乳がん医療チーム人材育成プロジェクト
- 10.[新規] 遠隔地医療に対応する人材育成プログラム

Japan TeamOncology Program

患者さん中心のがんチーム医療普及のための教育研修プログラム 2024年度 事業計画

Japan TeamOncology Program

患者さん中心のがんチーム医療普及のための
教育研修プログラム

①ワークショップ事業

Team Science Workshop

チーム医療の推進に寄与する人材を
育成するリーダーシップ研修
およびワークショップ



②セミナー事業

チームオンコロジーセミナーオールジャパン

日本全国のがん医療者が
“つながる”「つな学」



③チューター向けワークショップ

CAP-J Workshop

質の高いチーム医療に貢献するための
チームの一員に必要なキャリア形成を
テーマにしたワークショップ

④ウェブサイト事業

チームオンコロジー.Com/
J-TOPコンテンツページ

掲示板運営および各種情報発信



⑤医療連携拡大事業

Project ECHO ONE

地域医療におけるアウトカム改善
のための医療連携拡大に取り組む
教育プログラム



⑥ファンド拡大プロジェクト

みんなでつくるがん医療プロジェクト

医療外の企業や団体との
連携強化を図る取り組み

⑦EPOCH

チューター候補のための教育プログラム

質の高いキャリア形成と
チーム育成をサポートをする
チューター候補のための
教育プログラム



※新規事業

⑨RACE

乳がん医療チーム人材育成プロジェクト

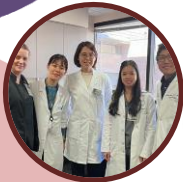
乳がん医療に従事する
J-TOPチューターの学びを
サポートするプログラム



⑧JME

留学研修プログラム

MDアンダーソンがんセンター
留学研修プログラム



2024年度: セミナー・ワークショップ事業

■第5回CAP-J Workshop (開催済)

- 2024年3月9日(土) オンライン(Zoom)開催
- 特別講演「安全とホスピタリティの両立を目指した人材育成」
名古屋外国語大学特任教授 石田智代 先生 (元・日本航空 客室乗員部部長)
- 共催: 日本イーライリリー株式会社、武田薬品工業株式会社

■チームオンコロジーセミナーオールジャパン2024 (開催済)

- 2024年5月11日(土)、12日(日) 現地開催@勤医協中央病院(北海道札幌市)
- テーマ: 地域の医療格差～課題へのアプローチ～
- 共催: 日本イーライリリー株式会社、ファイザー株式会社、第一三共株式会社、エーザイ株式会社、MSD株式会社

■The 3rd Team Science Workshop: Strategies for Empowered Teams

- 第1部: 2024年12月8日(日) オンライン(Zoom)開催
- 第2部: 2025年1月11(土)・12日(日)・13日(月) 現地開催@国立国際医療研究センター

2024年度: その他の事業

- Webコミュニケーション&ネットワーキング事業 (Webサイト)
- 医療連携拡大事業 (Project ECHO ONE)
- ファンド拡大プロジェクト (みんなでつくるがん医療プロジェクト)
- EPOCH: チューター候補のための教育プログラム
- JME 2023: 留学研修プログラム
- [新規] RACE:乳がん医療チーム人材育成プロジェクト
- [新規] 遠隔地医療に対応する人材育成プログラム

[新規]RACE: 乳がん医療チーム人材育成プロジェクト

RACE (Run to the ASCO for Cure)

- Run for the Cure Japan (RFTC)の寄附を活用
- 乳がん医療に従事するJ-TOPチューターの学びをサポートするプログラムを2024年度より新たにスタートする
- 2024年はASCO 2024への参加支援を実施

応募条件:

- 選抜されたJ-TOPチューターはメンターに応募する
- J-TOPの今後のワークショップや各種活動にメンターとして貢献する
- Run for the Cure Japan (RFTC)のイベントにて成果を発表する
- 英文課題の提出
 1. How do you see the current challenges and ideal future of breast cancer care and how do you plan to incorporate them?
 2. CV

医師、看護師、認定遺伝カウンセラーの3名が選抜された。

[新規]遠隔地医療に対応する人材育成プログラム

- 遠隔地医療の推進を図るための人材育成プログラムを2024年度より新たにスタートする
- ハワイ大学がんセンターの人的協力を得て研修プログラムを開発し、がん医療従事者のスキルアップと意識改革を促す
- J-TOPが3年後に何を成果とするのか、そのゴールを明確にする
- 各種課題とその成果は、J-TOPの各種プログラム (Project ECHO ONE、チームオンコロジーセミナーオールジャパン、Team Science Workshopなど)に反映する

■「がん医療の均てん化のための海外研修プログラム」の開発

- ハワイ大学がんセンターへの研修プログラムを開発
- 日程: 2024年11月13日～17日(予定)

■「がん医療の均てん化のためのワークショップ」の開催

- 対象: J-TOPのメンターおよびチューター(国内外) 約50名
- 日程: 未定
- 開催方法: Zoomを活用したオンラインワークショップ



Medical Oncologyの未来を切り開くために

2. 日本のMedical Oncologyの進展にむけたプログラム

Japan Health & Oncology Practice Enhancement J-HOPE Program

- ① Supportive Care～QOL改善と治療効果の向上を目指して
最先端がん治療セミナー 究極のがんマネジメント
- ② 医療者がリードするがん患者力向上のためのプログラム
Patient Empowerment Program



Medical Oncologyの未来を切り開くために

Supportive Care～QOL改善と治療効果の向上を目指して

1. 最先端がん治療セミナー

本セミナーは、医師、薬剤師、看護師などの医療者がそれぞれの視点で患者を的確にアセスメントし情報共有した上で、エビデンスの有無やレベルを考慮しながら個々の患者に最適な支持療法を実践するためのチーム対応法を全員で議論し、実臨床につなげるための研修会です。

日程：2023年11月25日(土)－26日(日)

会場：東京大学医科学研究所附属病院

8階 大会議室

参加者：40名（医師12名、薬剤師9名、看護師15名、管理栄養士2名、理学療法士1名、学生1名）

ファカルティ・講師、ゲスト講師19名、共催企業10名、総合計69名



共催 スポンサーードセミナー

アストラゼネカ株式会社、大鵬薬品工業株式会社、メルクバイオフーマ株式会社

後援：日本臨床腫瘍学会



医療者がリードする患者力向上のためのプログラム

2. Patient Empowerment Program (PEP)

日本癌治療学会・ファイザー株式会社からの助成金を活用して、2023年度は下記のプロジェクトを実施した。

1) 地域別「医療者がリードするがん患者力ワークショップ」

【2023年度実施地域と開催日程および参加者内訳】

第1回東北 7月2日(日)開催(竹田総合病院、福島県会津若松市)

参加者19名(医師1名、看護師 4名、薬剤師7名、理学療法士4名、心理士2名、MSW1名)

第2回東北 7月9日(日)開催(総合南東北病院 福島県郡山市)

参加者21名(医師5名、看護師3名、薬剤師7名、理学療法士4名、作業療法士1名、MSW1名)

第3回北海道 7月15日(土)開催(勤医協中央病院、北海道札幌市)

参加者15名(医師3名、看護師5名、薬剤師2名、理学療法士 1名、言語聴覚士1名、栄養士2名、MSW1名)

第4回大阪 11月12日(日)開催(大阪府済生会野江病院 大阪府大阪市)

参加者15名(医師3名、看護師7名、薬剤師4名、MSW1名)



医療者がリードする患者力向上のためのプログラム

2. Patient Empowerment Program (PEP)

目的: 医療従事者が患者力の重要性に気づき、患者力を引き出すための知識とスキルを身につけ、実臨床に即した教育(プラクティカルサイエンス)の普及をおこなう。
結果として患者の治療効果をあげる成果につなげる。がん診療に従事する医師、薬剤師、看護師、その他の医療職が、(1)患者力とは何か、(2)患者力を引き出すために必要な知識とスキルは何かを、参加型ワークショップを通じて研修した。

第5回医療者がリードする患者力向上ワークショップ」

Part1: 2023年11月19日(日) 10:00-15:30 オンライン(ZOOM)にて開催

Part2: 2023年12月17日(日) 10:00 -17:00 国立国際医療研究センター大会議室5階

参加者: 20名(医師 4名、看護師10名、
薬剤師4名、MSW1名、臨床宗教師1名)

実行委員: 8名、講師: 3名、オブザーバー参加: 5名 総合計36名

※参加者にアンケート(開催前、開催直後、開催3ヶ月後)を実施し、その内容を統計分析する。結果は2024年度日本癌治療学会にて報告する。



スポンサードセミナー:

アストラゼネカ株式会社、エグザクトサイエンス株式会社



Medical Oncologyの未来を切り開くために

2023年度J-HOPEプログラム運営のための会議開催

1. J-HOPEファカルティ会議: 最先端がん治療セミナー(2023/8/8)
2. J-HOPEファカルティ会議: 最先端がん治療セミナー(2023/8/23)
3. J-HOPEファカルティ会議: 最先端がん治療セミナー(2023/11/5)
4. PEP実行委員会(3月より2月まで月1回 第3木曜日に開催)

特記事項

医学教育助成プログラム(一般社団法人日本癌治療学会とファイザー株式会社のコラボレーショングラント)

プロジェクト名:

医療者がリードする、がん患者の患者力向上のための啓発プログラム

Patient Empowerment Programs Led by Cancer Care Providers

開始日: 2023年1月1日／終了日2025年12月31日



一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクトは、
がん医療の推進に貢献することを目的とし、
がん患者さんがチーム医療の真の主役となり、
がんであることがハンデとまらない社会の実現を目指します。

一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクト